



三井松島

2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

三井松島ホールディングス株式会社

目次

3P

2024年3月期 第2四半期決算報告

10P

2024年3月期連結業績修正及び配当予想

16P

直近のトピック

19P

参考資料

2024年3月期 第2四半期 決算報告

連結損益計算書

損益計算書

- MOS株式会社の子会社化により増収
- 石炭価格の上昇により増収・増益

(単位：百万円)

	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	対前期比較 増減額	主な変動要因
売上高	33,437	39,628	+6,191	・MOS(株)の子会社化（生活消費財分野） ・石炭生産分野における石炭価格の上昇
営業利益 (のれん償却前営業利益) ※	11,879 (12,261)	16,593 (17,016)	+4,713 (+4,754)	・石炭生産分野における石炭価格の上昇
経常利益	12,469	17,329	+4,859	
親会社株主 四半期純利益	8,525	11,904	+3,378	

※ のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額を除外して算出される営業利益です。

連結セグメント情報

- 生活関連事業 生活消費財分野、産業用製品分野
 ✓ MOS(株) (生活消費財分野) の連結加入 (2024/3期 1Q)
- エネルギー事業 石炭生産分野(注)、石炭販売分野、再生可能エネルギー分野
 (注)石炭生産分野の決算日は12月末であり、1月-6月の決算数値を取込んでおります。

売上高

事業名	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	対前期比較 増減額
生活関連	14,985	17,115	+2,129
エネルギー	17,794	21,895	+4,100
その他	719	688	▲30
調整額	▲62	▲70	▲8
合計	33,437	39,628	+6,191

セグメント利益

(単位：百万円)

事業名	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	対前期比較 増減額
生活関連 (のれん償却前)	1,498 (1,880)	1,754 (2,177)	+256 (+297)
エネルギー	10,927	15,622	+4,694
その他	79	91	+12
調整額	▲625	▲874	▲249
合計 (のれん償却前)	11,879 (12,261)	16,593 (17,016)	+4,713 (+4,754)

※「その他」は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び港湾事業等を含んでおります。

※セグメント利益における「調整額」には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

エネルギー事業の内訳

- 石炭生産分野
売上高、セグメント利益：石炭価格の上昇により増収増益

売上高

分野名	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	対前期比較 増減額
石炭生産分野 販売数量	17,474 53万トン	21,631 54万トン	+4,157 +1万トン
石炭販売分野 販売数量	117 155万トン	86 139万トン	▲31 ▲16万トン
再生可能 エネルギー分野	202	177	▲24
合計	17,794	21,895	+4,100

セグメント利益

(単位：百万円)

分野名	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	対前期比較 増減額
石炭生産分野	10,734	15,477	+4,743
石炭販売分野	66	44	▲22
再生可能 エネルギー分野	126	99	▲26
合計	10,927	15,622	+4,694

主要指標

		2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	差額
石炭生産分野 (1～6月決算)	販売数量 一般炭	43万トン	47万トン	+4万トン
	販売数量 非微粘結炭	10万トン	7万トン	▲3万トン
	石炭平均価格 一般炭	US\$ 255.2	US\$ 306.4	+US\$ 51.1
	石炭平均価格 非微粘結炭	US\$ 316.3	US\$ 221.9	▲US\$ 94.4
	為替 A\$/US\$ (平均レート)	US\$ 0.72	US\$ 0.68	豪ドル安 ▲US\$ 0.03
	為替 A\$/円 (平均レート)	88.5円	91.2円	円安 +2.8円

連結貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表

	2023/3月末		2023/9月末		増減額	主な増減要因
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
流動資産	63,237	66.6	64,123	67.7	+885	現金及び預金 +4,785、売掛金等 ▲4,386
固定資産	31,788	33.5	30,561	32.3	▲1,226	無形固定資産 ▲150、投資有価証券 ▲901
資産合計	95,025	100.0	94,685	100.0	▲340	
流動負債	26,330	27.7	19,802	20.9	▲6,528	買掛金等 ▲1,391、短期借入金 ▲3,151
固定負債	12,093	12.7	11,607	12.3	▲485	長期借入金 ▲538
負債合計	38,423	40.4	31,410	33.2	▲7,013	
純資産合計	56,602	59.6	63,275	66.8	+6,672	親会社株主四半期純利益 +11,904 23/3期 期末配当金 (240円/株) ▲3,135 資本剰余金 (MOS(株)追加取得) ▲1,678 自己株式の取得 ▲1,289
負債・純資産合計	95,025	100.0	94,685	100.0	▲340	

その他指標

	2023/3月末	2023/9月末	増減額
現金及び預金 (長期預金含)	39,501	44,292	+4,790
借入金	12,660	8,970	▲3,690
ネット現預金	26,840	35,321	+8,481
自己資本比率 (%)	58.7	66.7	+8.0
D/Eレシオ (倍)	0.25	0.16	▲0.09

連結貸借対照表(2023/9月末)

貸借対照表

流動資産 641億

- ・現預金 442億
- ・売上債権 94億
- ・棚卸資産 86億

固定資産 306億

- ・有形固定 128億
 - (建物) (31億)
 - (土地) (76億)
 - (機械装置・リース他) (19億)
- ・無形固定 133億
 - (のれん) (127億)
- ・有価証券 30億

総資産 947億

流動負債 198億

- ・仕入債務 64億
- ・借入金 36億

固定負債 116億

- ・借入金 52億

純資産 633億

自己資本比率
66.7%

D/Eレシオ
0.16倍

負債・純資産 947億

連結キャッシュフロー

キャッシュフロー

(単位：百万円)

	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	主な要因
税金等調整前当期純利益	12,452	17,394	
減価償却費（のれん償却費含む）	981	1,221	
運転資金	▲1,693	3,118	
その他	▲2,486	▲7,638	・未払消費税、法人税等の支払 他
営業活動によるCF	9,254	14,096	
固定資産の増減	▲337	▲481	
投資有価証券	▲9	1,002	
連結範囲変更を伴う子会社株式取得	▲1,270	▲455	・プラスワンテクノ株式取得
その他	1,009	▲17,384	・定期預金の増減 他
投資活動によるCF	▲607	▲17,317	
借入金の増減	▲1,076	▲4,034	
配当金の支払	▲1,044	▲3,119	・23/3期 期末配当分：240円/株（+160円）
連結範囲変更を伴わない子会社株式取得	▲1,870	▲2,415	・MOS株式追加取得
その他	▲141	▲1,359	・自己株式の取得による支出 他
財務活動によるCF	▲4,133	▲10,928	
現金及び現金同等物換算差額	1,900	769	
現金及び現金同等物の増減額	6,414	▲13,379	
現金及び現金同等物の期首残高	19,413	38,064	
現金及び現金同等物の期末残高	25,828	24,685	

**2024年3月期
連結業績修正及び配当予想**

2024年3月期 連結業績予想修正

- 最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に発表した2024年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正
- 売上高及び各段階利益は石炭生産分野における石炭販売数量増加、価格上昇及び生産コスト削減等により**当初予想を上回る見込み**
- 特別損失に**リデル炭鉱終掘に係る追加コスト（約30億円）**を今回修正予想に織り込み

連結業績予想

(単位：百万円)

	2023/3期 実績	2024/3期 当初予想 (2023年5月15日開示)	2024/3期 修正予想	対当初予想 比較増減額	対前期比較 増減額
売上高	80,015	66,000	70,000	+4,000	▲10,015
営業利益 (のれん償却前 営業利益)	35,789 (36,553)	16,000 (16,846)	21,000 (21,859)	+5,000 (+5,013)	▲14,789 (▲14,694)
経常利益	35,933	17,000	22,000	+5,000	▲13,933
親会社株主 当期純利益	22,977	11,000	12,000	+1,000	▲10,977
1株当たり配当額	320円	80円	80円	—	▲240円

※2023年3月期1株当たり配当予想320円は普通配当80円、記念配当240円としております。

また、2024年3月期は総還元性向30%を目安に普通配当と併せて、自己株式の取得（上限30億円）を実施しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果になる可能性があります。

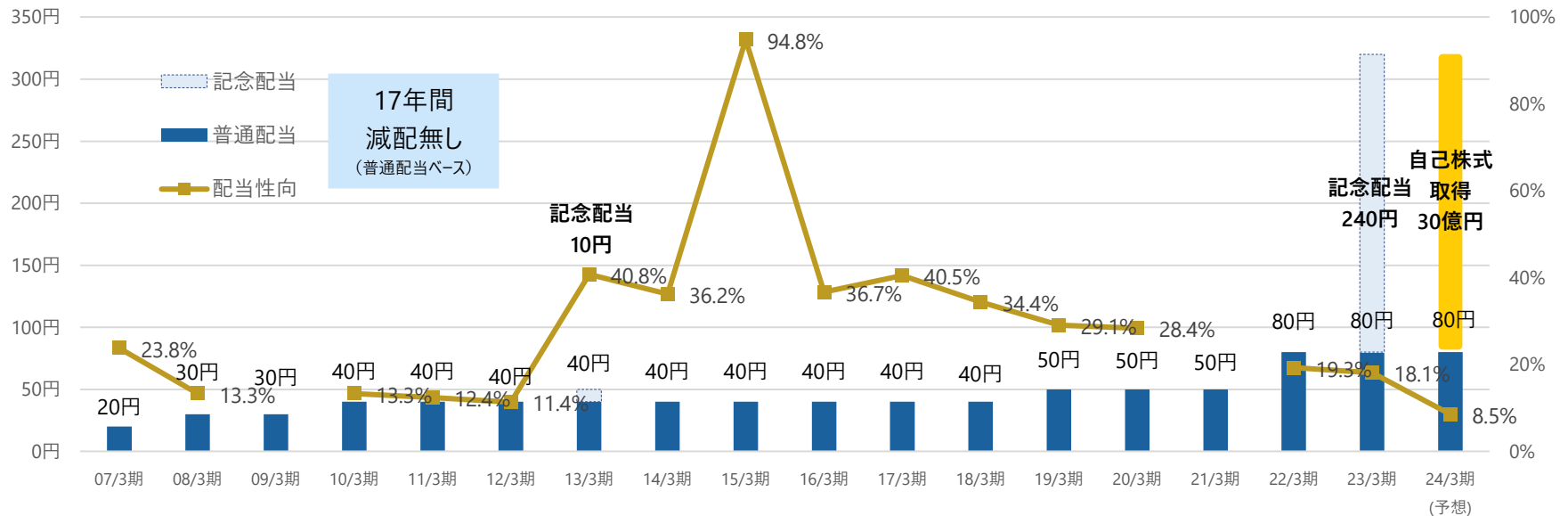
今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定です。

2024年3月期の株主還元について

配当予想・中間配当実施

- 2024年3月期の1株当たり配当予想（年額）は、当初予想**80円**を据え置き
- 2023年9月30日を基準日とする2024年3月期第2四半期末の1株当たり配当額は**40円**とした
- 当社は過去17年間減配無し（普通配当ベース）。**今後も普通配当は80円（年額）を下回らないことを目指す**

配当推移



※2016年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり配当額を算定しております。
 ※2009年3月期及び2021年3月期は当期純利益がマイナスのため、配当性向を算出しておりません。

2024年3月期 連結セグメント業績予想

- 生活関連事業：日本カタンにおける受注増及びMOSにおけるカツマタの事業譲受等により、当初予想対比で増益
- エネルギー事業：石炭の販売数量増加、価格上昇及び生産コスト削減等により、当初予想対比で増収増益

売上高

事業名	2023/3期 実績	2024/3期 当初予想 (5月15日開示)	2024/3期 修正予想	対当初予想 比較増減額
生活関連	29,504	37,000	37,000	—
エネルギー	49,068	28,000	32,000	+4,000
その他・ 調整額	1,443	1,000	1,000	—
合計	80,015	66,000	70,000	+4,000

セグメント利益

(単位：百万円)

事業名	2023/3期 実績	2024/3期 当初予想 (5月15日開示)	2024/3期 修正予想	対当初予想 比較増減額
生活関連 (のれん償却前)	3,718 (4,482)	3,600 (4,446)	3,900 (4,759)	+300 (+313)
エネルギー	33,922	14,100	19,200	+5,100
その他・ 調整額	▲1,852	▲1,700	▲2,100	▲400
合計 (のれん償却前)	35,789 (36,553)	16,000 (16,846)	21,000 (21,859)	+5,000 (+5,013)

※「その他」は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び港湾事業等を含んでおります。

※セグメント利益における「調整額」には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

・2023/3期：当社から子会社従業員への特別給付金の支払い及び女子プロゴルフへの特別協賛等により一時的に費用が増加しております。

・2024/3期：女子プロゴルフへの特別協賛、M&A費用及び広告宣伝費等により一時的に費用が増加しております。

エネルギー事業の業績予想の内訳①

- 石炭生産分野：石炭の販売数量増加、価格上昇及び生産コスト削減等により、当初予想対比で増収増益

売上高

分野名	2023/3期 実績	2024/3期 当初予想 (5月15日開示)	2024/3期 修正予想	対当初予想 比較増減額
石炭生産分野 販売数量	48,493 110万トン	27,600 76万トン	31,600 87万トン	+4,000 +11万トン
石炭販売分野 販売数量	244 306万トン	100 146万トン	100 176万トン	- +30万トン
再生可能 エネルギー分野	330	300	300	-
合計	49,068	28,000	32,000	+4,000

セグメント利益

(単位：百万円)

分野名	2023/3期 実績	2024/3期 当初予想 (5月15日開示)	2024/3期 修正予想	対当初予想 比較増減額
石炭生産分野	33,607	14,000	19,100	+5,100
石炭販売分野	148	0	0	-
再生可能 エネルギー分野	166	100	100	-
合計	33,922	14,100	19,200	+5,100

エネルギー事業の業績予想の内訳②

主要指標		2023/3期 実績	2024/3期 当初予想 (5月15日開示)	2024/3期 修正予想	対当初予想 比較増減額
石炭生産 (1~12月決算)	販売数量 (一般炭)	93万トン	63万トン	71万トン	+8万トン
	販売数量 (非微粘結炭)	18万トン	13万トン	16万トン	+3万トン
	石炭平均価格 一般炭 (1~12月平均)	US\$ 344.0	US\$ 250	US\$ 258	+US\$8
	石炭平均価格 非微粘結炭 (1~12月平均)	US\$ 263.3	US\$ 180	US\$ 190	+US\$10
為替 A\$/US\$ (平均レート)	US\$ 0.69	US\$ 0.68	US\$ 0.68	-	
※販売数量は 当社持分 (32.5%)	為替 A\$/円 (平均レート)	91.1円	89.0円	91.5円	円安 +2.5円

マーケット情報

(US\$/Mt)		2020年				2021年				2022年				2023年		
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
		実績														
一般炭	4月契約	94.75	68.75			109.97				375.00				199.95		
	10月契約	72.75			なし				なし				395			
	GCI	67.6	55.3	51.5	67.4	88.7	109.0	167.5	183.9	262.8	376.8	420.8	379.5	247.8	160.7	147.8
原料炭	強粘結炭	147-148	136	110	116	122	117	203	371	395	526	287	279	315	283	240
	非微粘結炭	100-104	95-104	82-86	87-91	91-92	93-94	149	218	275	368	237	230	268	なし	162.7
為替	US\$/A\$	US\$0.78				US\$0.75				US\$0.69				US\$0.67		
	円/A\$	85.0円				82.5円				91.1円				92.4円		

※2017年4月から原料炭価格はスポット連動方式へ移行。

※上表に記載の石炭価格は取引価格の基準となるベンチマーク価格・インデックス価格であり、当社の実際の取引内容を示すものではありません。

直近のトピック

豪州リデル炭鉱の終結に向けて

豪州リデル炭鉱に係る状況

- 運営形態：三井松島オーストラリア社32.5%、Glencore社67.5%のジョイントベンチャー
- 現在、州政府から許認可を得ている採掘エリアは**2023年7月に全ての原炭採掘を終え生産を終了**
隣接地域への鉱区延長に係る環境許認可については、2022年10月に現地当局より否認が決定
- **2024年3月期をもって石炭販売分野も終了する見通し**
- 終掘に向けての販売量（権益100%分）は、2023年3月期の約330万トンに対し、2024年3月期は**約260万トンに減少**する見込み
- リデル・ジョイント・ベンチャーからリデル炭鉱終掘に係る追加コストの提示があったため、**当該コスト約30億円**
を今回修正の連結業績予想に織り込み

M&Aによる新規事業の紹介

株式会社ジャパン・チェーン・ホールディングス

概要



- 2023年12月8日、50.1%株式取得予定（残りの株式については売主側がプットオプションを保有）
- 傘下に杉山チエン製作所、ゼクスチエン、MAXCO Chain, Ltd.（アメリカ）を擁する。グループとして産業用ローラーチェーン及びコンベヤチェーンの製造・販売等を展開し、日米の産業用チェーン市場で高いプレゼンスを確立
- 動力機械伝達用のローラーチェーンにおいて**国内外で高いシェア**
- 水処理施設向け等の大型コンベヤチェーンに係る**国内市場においてトップシェア**を誇る

主力製品

①ローラーチェーン

「力の伝達」を目的とする小型チェーン
産業機器・製造設備等への組み込みが主な用途



標準型ローラーチェーン



ダブルキャパシティチェーン

②コンベヤチェーン

「物の搬送」を目的とするチェーン
製造ライン等への実装が主な用途



水処理チェーン



鉄鋼用チェーン

參考資料

生活関連事業の概要

投資方針

脱炭素社会を見据えM&Aを通じたポートフォリオの組替を実行、下記投資方針を踏まえ、積極的にM&Aを実施。

安定収益

ニッチ市場

分かりやすい

生活消費財分野

日本ストロー

- ・2014年2月加入
- ・ストロー製造販売
- ・伸縮ストロー国内シェア約70%

花菱

- ・2015年10月加入
- ・オーダースーツ販売
- ・オーダースーツの草分け、消費者から高い評価

明光商会

- ・2019年4月加入
- ・シュレッダーの製造販売
- ・国内オフィスシュレッダーシェアNo.1



ケイエムテイ

- ・2020年4月加入
- ・ペットフード企画販売
- ・健康プレミアムペットフード市場でのブランド力



システックキョーワ

- ・2021年2月加入
- ・住宅関連部材の製造販売
- ・グループ内で一貫生産、室内用ドア関連部材で高いシェア



MOS

- ・2023年2月加入
- ・感熱レジロールの加工販売
- ・同業界シェアNo.1の地位を確立

産業用製品分野

CST

- ・2017年2月加入
- ・マスクブランク製造販売
- ・国内初の専門メーカー、優良な顧客基盤

三生電子

- ・2020年4月加入
- ・水晶デバイス製造装置の製造販売
- ・組立～検査のインライン化が可能な国内唯一のメーカー

日本カタン

- ・2022年5月加入
- ・送電線用架線金具の製造販売
- ・国内トップシェアを誇る専門メーカー

プラスワンテクノ

- ・2023年8月加入
- ・計量装置の製造販売
- ・パイプフィーダ式自動計量機業界シェアNo.1

石炭マーケット状況

(US\$/Mt) 「global COAL」INDEX オーストラリア ニューキャッスル港積 標準品位一般炭指標の推移



石炭価格の確定/未確定数量割合について

契約価格の決定方法

契約種別	レファレンス価格	グローバルコールインデックス価格
決定時期	4月、10月の年2回のみ	毎日
契約方法	日本の電力会社と一部石炭メジャーが相対で決定した価格をベンチマーク（レファレンス）として、石炭の品位に応じた契約価格を決定する。	契約する価格は契約時のインデックス価格ではなく、主に船積み以前のインデックス価格の月間/四半期（3カ月）平均等を用いるケースが一般的。

参考：経済産業省「石炭マーケット研究会-報告書-参考資料」-2018年4月公開

2023年度 価格確定/未確定の数量割合（現時点想定）



HANABISHI ふるさと納税返礼品のお知らせ



HANABISHI
THE TAILOR OF JAPAN SINCE 1935



1935年創業のテーラーカンパニーHANABISHIでは、
製造拠点の所在地である、青森県蓬田村のふるさと納税返礼品として、
「オーダースーツお仕立券」を提供しております

お申込み方法等は、さとふるHP及び株式会社花菱HPをご覧ください



https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1357994

株式会社花菱HP

<https://www.hanabishi-housei.co.jp/furusato/>

10万円の寄付
でお仕立券

3
万円分

株主優待券と
併用可能

全国18店舗で
利用可能



※発送後2年間利用可能

お仕立券はメンズ・レディース
スーツ/ジャケット/パンツ 等に利用できます



RKB×三井松島レディースで優勝した岩井千怜選手
(HANABISHIお仕立ての優勝者ジャケット着用)

福岡県大牟田市ふるさと納税返礼品として
「三井港倶楽部お食事券」 「結婚式利用優待券」
 を提供しております



100年以上の歴史を持つ三井の迎賓館で、フレンチの巨匠・坂井シェフ監修による
 極上のフレンチを是非お楽しみください

※ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび等にてお申込みいただけます

詳細は、**三井港倶楽部** ふるさと納税 で検索！

三井港倶楽部 波多江総料理長とフレンチの巨匠 坂井シェフ

本資料の将来の業績に関わる記述等については、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変化する可能性があることにご留意下さい。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なってください。また本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。